

マイナンバーカードを作ってみよう!

私と一緒にやってみましょう!



申請・受け取り先

- 市庁舎新館1階 市民生活課
 - 各総合支所 市民福祉課
- 日時 月～金曜日(祝日を除く)
8時30分～17時15分
※木曜日のみ19時まで

必要な物

- スマートフォン・窓口で申請(共通)
 - ・本人確認書類 運転免許証など。顔写真があるものは1点、ないものは2点必要。(子どもの場合は子ども医療費受給者証と健康保険証など)
 - ・通知カード(ある方※4)
- スマートフォンで申請
 - ・スマートフォン
 - ・交付申請書 平成27年以降に郵便で全世帯に送付済み(通知カードの下部部分)。

※4 通知カードがない方は、必要な本人確認書類が異なります。申請先へお問い合わせください。

スマートフォンで申請

生年月日・氏名など、必要な情報を入力し、送信。

登録メールアドレスに通知される「申請者専用WEBサイト」にアクセスして、スマホで撮影した顔写真を登録!

スマホで申請書のQRコードを読み取り、メールアドレスなどを登録。

※送信後、申請完了の旨のメールが届きます

所要時間 約5分

窓口で申請

そのままマイナポイントの申し込みもして帰るうかな!

必要なのは、マイナンバーカードと暗証番号だけ!

本人確認書類、通知カード、交付通知書を持って窓口へ。暗証番号を設定し、受け取り。

おおむね1カ月で、**交付通知書が自宅に届きます。**

所要時間 約5分 / 約10～15分

顔写真を撮る際のチェックポイント

公的な身分証明書のための写真です。撮影前に注意点を確認しましょう。

詳しくはこちら▶

良い例	悪い例

窓口で申請

おおむね1カ月で、簡易書留などで**カードが自宅に届きます。**

次は顔写真を撮影。窓口でバッチリ撮ってくれますよ!

本人確認書類、通知カードを持って窓口へ。必要項目を登録し、暗証番号を設定します。

各窓口で毎日実施!
カード申請用写真無料撮影サービス
受付時間 10時～12時・14時～16時

所要時間 約20～30分

今、作らなきゃ! 便利でお得なマイナンバーカード!

スマホや窓口でとっても簡単に作れます!



マイナンバーカードとは

市民なら誰でも取得できる、顔写真・ICチップ付きのカード。個人番号(マイナンバー)・氏名・住所・生年月日・性別が記載されています。対面・オンラインで使える公的な身分証明書です。

表 本人確認書類として利用



裏 ICチップの利用



※カードには有効期限があります。20歳未満の人はカード発行から5回目、20歳以上の人は10回目の誕生日まで。ただし、カードに搭載された電子証明書は、発行から5回目の誕生日で有効期限が切れます。

問合せ

- 制度について 市庁舎本館4階 政策企画課 Tel.0897-52-1527
- 申請について 市庁舎新館1階 市民生活課 Tel.0897-52-1211

詳しくはこちら▶
政府広報オンライン
マイナンバーカード特集ページ



今すぐ作りたくなる三つの理由

これからも活用の機会がどんどん増えます!

1 キャッシュレス決済で利用可能 マイナポイント※1を上限**5,000円**分もらえる!

申し込み後、今年9月～来年3月にクレジットカードで買い物、電子マネーなどでチャージを2万円すると、1人当たり上限5,000円分のマイナポイントがもらえます。クレジットカード・QRコード決済・電子マネーなど、好きなキャッシュレスでの支払い方法を選べます。



対象

マイナンバーカードを取得し、マイナポイントの申し込みを行った方(全国で約4,000万人)

申込方法(7月1日(水)から受付開始)

○窓口で手続き

市庁舎新館1階市民生活課・各総合支所市民福祉課で手続きできます。マイナンバーカードをお持ちください。

○スマートフォン・パソコンで手続き

マイナンバーカード、カード読み取り対応のスマートフォンかパソコンとカードリーダー、専用アプリ・ソフトのインストールが必要です。詳しくは総務省ホームページをご覧ください。



利用イメージ

利用する支払い方法を選び、マイナポイントを申込み	チャージなどに対しマイナポイントが付与される※2	マイナポイント分も利用して、買い物※3
4桁の暗証番号が必要です	ポイント付与	

- ※1 マイナポイントは、付与されるポイントの総称です。
- ※2 ポイントはキャッシュレス決済事業者を通じて付与されます。
- ※3 買い物にマイナンバーカードは使用しません。

2 令和3年3月～ 健康保険証として利用可能!

就職や転職、引っ越しをしても保険証の切り替えを待たずにカードで受診できます(保険者への加入の届け出は引き続き必要)。オンラインによる医療保険資格の確認により、高齢受給者証や高額療養費の限度額適用認定証などの書類の持参も不要になります。

3 確定申告をインターネットで オンライン手続きが簡単に!

確定申告をはじめ、インターネットバンキングや各種の民間企業のオンライン契約の利用が広がっています。本人確認にマイナンバーカードを活用することで、口座開設までの期間を短縮できるようになるほか、なりすましや情報の改ざん防止にもなります。